

## 令和2年度 竹の台一斉安否確認訓練 実施結果

**目的：**感染症予防のため、IT 活用を併用した災害情報の共有訓練を行う。

具体的には、LINE のチャットボットを活用する。

1. 日時 令和3年1月17日（日）9：00～11：00

2. 場所 各自治会・管理組合の一時避難場所／竹の台小学校集会室／竹の台公園

### 3. 実施内容

9:00 地震発生（震度6強 想定）

まずは自分の身を守る（シェイクアウト訓練）（1分）

9:01 家族の安否確認訓練（5分）

安否確認メール・災害伝言板など、家族で決めておく

9:06 近所の安否確認

班ごとに安否確認（10分程度）

9:16 自治会・管理組合で集計（電話・メール・LINE・徒歩 19分）

9:35 本部に報告（安否確認数と写真を送る、あるいは紙ベースで：10分）

9:45 本部で集約（15分）

10:00 集約終了 LINEおよびHP（FB）で発表

10:10 応急給水スタンド設置訓練（竹の台公園）：水道局垂水センター

### 4. 実施結果

①安否確認数 905世帯／3871世帯（竹の台全世帯数の23.4%）

②参加団体数 18団体／26団体

③参加人数	自治会・管理組合役員	141名
	竹の台防災・防犯福祉コミュニティ委員	9名
	竹の台地域委員会役員	5名
	合 計	155名

④集約時間 5分～60分（平均 14.1分）

⑤本部支援員到着時刻 9：16～9：44

⑥LINE チャットボット登録者：23名

竹の台防コミ役員・地域委員会役員 10名

自治会・管理組合 防災担当者 13名

⑦応急給水スタンド設置訓練参加者（地域17名、行政4名）

竹の台防災・防犯福祉コミュニティ委員 9名

竹の台地域委員会役員 5名

自治会・管理組合役員 3名

水道局垂水センター 4名

	自治会・管理組合名	世帯数	安否確認できた世帯数(戸)	団体全体の世帯数(戸)	安否確認参加割合(%)	役員参加人数(人)	集計にかかった時間(分)	本部支援員到着時間	一時避難場所	
1丁目	1 竹の台1丁目自治会	244	152	245	62.0	18	20	9:23	竹の東公園	
	2 三井西神中央パークスクエア	54	24	54	44.4	4	15	9:35	クラブハウス	
	3 野村西神中央住宅管理組合	52	19	52	36.5	4	10	9:16		
	4 西神中央パークテラス管理組合	67	20	67	29.9	4	8	9:16		
	1丁目合計		417	215	418	51.6	30			
2丁目	5 竹の台2丁目自治会	181	75	181	41.4	13	10	9:22	竹の中公園	
	6 マイコート竹の台管理会	61	56	59	94.9	2		TEL	竹の南公園	
	7 ハイライフ竹の台(2)管理会	52	18	46	39.1	4	5	9:22	コモンスペース	
	8 竹の台住宅自治会	146	34	146	23.3	34	15	9:16	竹の中公園	
	9 シティハイツ竹の台自治会	38	0						竹の中公園	
	10 アルファステイン西神中央	67	10	62	16.1	2	7	9:18	竹の台公園	
	2丁目合計		545	193	494	35.4	55			
3・4丁目	11 竹の台3丁目自治会	181							竹の南公園	
	12 ホープタウン竹の台V管理組合	103	25	103	24.3	5	20	9:30	集会所	
	13 西神SVビレッジ管理組合	26	17	26	65.4	6	3	9:27	バンクーバー村	
	14 竹の台4丁目自治会	259	130	245	53.1	13	10	9:16	竹の西公園	
	3・4丁目合計		569	172	374	30.2	24			
5丁目	15 竹の台5丁目自治会	315	217	315	68.9	13	60	9:44	竹の地藏公園	
	16 ハイライフ竹の台管理会	56	23	56	41.1	5	12	9:15	竹の北公園	
	17 ホープタウン竹の台I管理組合	61	2	61	3.3	2	5	9:25	竹の地藏公園	
	18 ホープタウン竹の台II管理組合	63	21	60	35.0	5	15	9:29	ホープタウン竹の台集会所	
	19 ホープタウン竹の台III管理組合	67								
	20 ホープタウン竹の台IV管理組合	58	32	58	55.2	5	15	9:40		
		グリーンコリドール	52							南側緑道
	5丁目合計		672	295	550	43.9	30			
6丁目	21 エクセルシティ西神中央管理組合	163							桜広場	
	22 ラ・フォルテ西神中央管理組合	582							真ん中広場	
	23 アーブルヴェール管理組合	103							管理棟前	
	24 ブラウドシティ西神中央管理組合	251							自主管理公園	
	25 ジオ西神中央管理組合	206	30	205	14.6	2	9	9:39	竹の北公園	
6丁目合計		1305	30	205	2.3	2				
合計		3508	905	2041	25.8	141				
参加団体数		18団体								
竹の台防コミ		9人 濱・西村・源水・久保田・木瀬・吉田・大久保・新葉・瀬畑								
竹の台地域委員会		5人 森川・西田・巽・上利・財田								
合計参加人数		155人								

9:00 シェイクアウト訓練



各戸の安否確認表示（例）



各自治会の本部支援員が災害対策本部へ  
入口で検温・アルコール消毒



丁目ごとに受付  
最初に来た人が集計係



丁目別集計



本部支援員に各団体から集計状況を電話連絡中



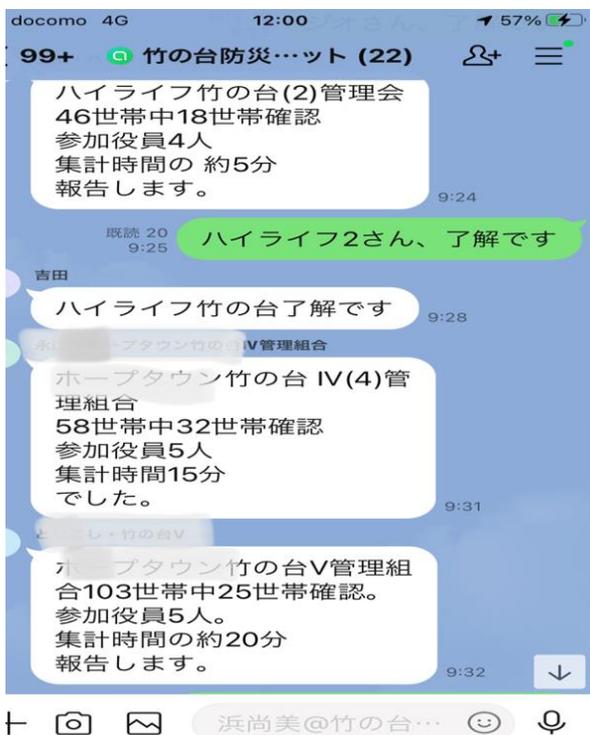
一覧表に集計中



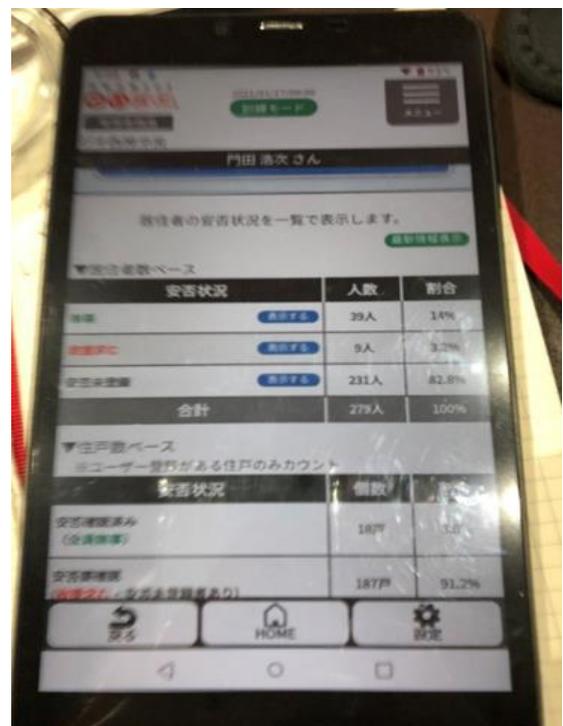
対策本部・全体風景



LINE オープンチャットを使った報告



マンション（ジオ西神中央）内の安否確認 SNS（ゆいぽた）



竹の台公園・応急給水スタンド設置訓練



## 5. 反省会～防災ワークショップⅡ

(令和3年2月21日(日) 10時～11:30@たけのパーク)

- ・各自治会・管理組合から「ふりかえりシート」(①良かった点 ②悪かった点 ③団体内で引き継ぐこと ④訓練全体の改善提案)を提出してもらい、それに基づき話し合いを行った。

- ・参加者：27名

(自治会・管理組合16名、老人会2名、竹の台防コミ4名、竹の台地域委員会5名)

- ・まとめ

### (1) 訓練の日程について

- ・1. 17に実施したので、役員で当時の話をしたりして意識付けができた。
- ・訓練してすぐ役員交代(3月末まで)になるので、年度当初の方が良いのでは？

### (2) 訓練開始の合図について

サイレンや訓練放送があれば・→県や市の訓練に合わせられれば、エリアメールも

### (3) 安否確認訓練のチラシについて

今年度は、竹の台防コミで全戸配布チラシを印刷し団体に配布(12月15日)

配布方法や配布時期は各団体に判断

※参加率が高かった方法(各団体に引き継ぎを！)

- ・複数回の周知：事前に回覧(1～2カ月前)→全戸配布(直前・2～3日前)
- ・全戸配布方法：単にポスティングするだけでなく、顔を見て手渡しの方が効果が高い

※チラシの内容について(竹の台防コミで改善する)

役員向けになっていてわかりにくかった。一般住民向けには、「安否確認」までで良い。

### (4) 安否確認グッズ～「タオル」や「スーパーの袋」としたことについて

- ・色や形が様々で、わかりにくいものもあり、確認に手間取ったケースも
- ・団体内のボランティアグループが書き込み可能な様式(ボード)を作成し、それを全戸配布したところ、参加率94.9%と非常に高かった。
- ・春日台では赤いリボン、檜野台では黄色いリボンなどを配布した事例も。  
⇒竹の台全体で共通したものを作成してはどうか。
- ・作成する場合は、訓練だけでなく実際の災害時に実際に使えるものが良い。

### (5) 避難訓練の方法について

- ・神戸市の「くらしの防災ガイド」では、避難場所は「1～3丁目 竹の台小学校」「4～6丁目 西神中学校」とある。その枠で訓練すべきではないのか。
- ・救助訓練なども一体的にできればよい。

### (6) LINEを使った集計について

- ・新型コロナなど感染症流行中の場合は、速やかで安全に集計でき有効である。
- ・高齢者やスマホ・LINEが使えない人への対応を考える必要がある。

⇒緊急時の住民への情報連絡を具体的にどうしていくのか、要検討

竹の台災害対策本部(防コミ)⇔各自治会・管理組合⇔住民(世帯)